

皮膚腫瘍グループ：皮膚がん治療開発マップ 2026.1. 悪性黒色腫

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
Stage I	手術  切除 + センチネルリンパ節生検 (原発巣Thickness 0.8mm以上)	JCOG1602 爪部原発 手術療法 JCOG1309 IFN- β 術後補助療法 2015.5. ~2020.3 →2025.3		
Stage II	手術  切除 + センチネル リンパ節生検	JCOG2403 BRAF V600変異 あり 術後補助療法 2025.9.~	術後補助療法 BRAF V600変異 エンコラフェニブ +ビニメチニブ	術後補助療法 ベムプロリズマブ +抗TIGIT抗体 ベムプロリズマブ +mRNAワクチン セミプリマブ +抗LAG3抗体
Stage III	手術  切除 ± リンパ節郭清	術後補助療法 ニボルマブ ベムプロリズマブ ダブルフェニブ+ トラメチニブ		術前補助療法 ベムプロリズマブ ニボルマブ +イピリムマブ 術後補助療法 ニボルマブ +レラトリマブ 等
Stage IV	ニボルマブ ベムプロリズマブ ニボルマブ+イピリム マブ BRAF V600変異あり の場合 ダブルフェニブ+トラ メチニブ エンコラフェニブ+ビ ニメチニブ 上記が無効または困難 な場合 ダカルバジン	手術 切除可能な 転移巣	抗PD-1抗体を含む併用療法 <ul style="list-style-type: none"> BRAF/MEK阻害薬 KIT阻害薬 VEGF阻害薬 マルチキナーゼ阻害薬 抗LAG3抗体 抗TIGIT抗体 HDAC阻害薬 腫瘍溶解性ウイルス サイトカイン TIL療法 等	ニボルマブ+ レラトリマブ(LAG3) T-VEC ベムラフェニブ +コビメチニブ エアテゾリズマブ テベントラフスブ (HLA-A*02:01陽性の ぶどう膜メラノーマ) 高用量IL-2
再発				

皮膚腫瘍グループ：皮膚がん治療開発マップ® 2026.1.

悪性黒色腫 以外

対象	標準治療		JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬/ 適応外薬
Stage I	切除	放射線治療 (手術不能、拒否例)	JCOG2005 基底細胞癌 縮小マージン切除に関する単群 検証的試験 2021.1～2024.8→2034.8		基底細胞癌 表在型、手術拒否例 イミキモド
Stage II					
Stage III	切除 リンパ節郭清術	放射線治療 薬物療法 単独あるいは併用 (手術不能、拒否例)	JCOG2410(計画中) 多発リンパ節転移を有する 乳房外パジェット病 術後放射線療法に関する ランダム化比較試験 2026.開始予定	上皮系 皮膚悪性腫瘍 ニボルマブ	有棘細胞癌 (皮膚扁平上皮癌) セミプリマブ ペムブロリズマブ セツキシマブ
Stage IV	有棘細胞癌 (皮膚扁平上皮癌) 標準治療なし みなし標準 シスプラチニ+ADM シスプラチニ+5-FU イリノテカン	腺癌 標準治療なし みなし標準 ドセタキセル メルケル細胞癌 アベルマブ			有棘細胞癌 (皮膚扁平上皮癌) セミプリマブ ペムブロリズマブ セツキシマブ 基底細胞癌 セミプリマブ ビスマデギブ 隆起性皮膚線維肉腫 イマチニブ メルケル細胞癌 ペムブロリズマブ
再発	切除	放射線治療			

皮膚腫瘍グループ：血管肉腫治療開発マップ 2026.1.

対象	標準治療	JCOG試験	他組織の試験	主な未承認薬 /適応外薬
局所	<p>切除 薬物療法 放射線治療 単独あるいは併用</p>   		BNCT※	
リンパ節転移	<p>切除 + リンパ節郭清術 薬物療法 放射線治療 単独あるいは併用</p>   	<p>JCOG1605 二次療法 パゾパニブ Phase II 2018.1.～2023.3→2024.3</p> <p>レイサマリー https://jcoq.jp/general/ppic/jcoq1605_lay_summary/index.html</p> 	<p>PLAS試験 (NCCH2213) 一次・二次療法 ペムブロリズマブ/ レンバチニブ Phase II 2025.3.～</p>	
遠隔転移	<p>標準治療 パクリタキセル みなし標準 ドセタキセル アドリアマイシン アドリアマイシン併用化学療法 イホスファミド 悪性軟部腫瘍に適応あり</p>			
再発	<p>パゾパニブ エリブリン トラベクテジン</p> 			

※BNCT (Boron Neutron Capture Therapy, ホウ素中性子捕捉療法)